No. 23	平成30年度 「地域子育て活動支援事業」 実施の内容
団 体 名	後藤新平顕彰会
事 業 名	寒さを吹き飛ばせ！ ～冬の歴史回廊：3館ウォークラリー～
実 施 期 間	平成30年11月3日（土）～ 平成31年3月3日（日）
事 業 実 績	<p>【事業概要】 小中学生を対象に、奥州市内にある3つの記念館（高野長英記念館、後藤新平記念館、斎藤實記念館）を、問題を解きながら巡るウォークラリーを実施した。 ウォークラリー満点合格者には、特製クリアファイルを進呈。 当会会員は、実行委員として、周知のための学校訪問や、子供たちが来館した際のボランティアガイド等を務めた。</p> <p>(1) 参加実績 参加者数：小学生168名 中学生：85名 随同行の保護者：104名</p> <p>(2) 全問正解者数 45名</p> <p>(3) 顕彰会会員活動者数 学校訪問 市内全小中学校37校…計37名 ボランティアガイド（高野29名、後藤14名、斎藤14名（計57名）</p>
実 施 効 果 自 己 評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3館ウォークラリーに挑戦後、子供を連れてきた親が強い関心をもって、先人の墓参りに行ったり、もっと勉強を深めたいと改めて自由研究に來たりする子ども達がいいた。 ・ 青少年の先人教育の一助に資するとともに、家庭教育にも資していたものと思う。 ・ 冬に部屋に閉じこもりがちになる子どもたちを、外に引き出すことができた。冬期間の先人記念館を結ぶ通りの交流人口の増加にも貢献できたものと思う。 ・ 次年度以降は、チラシ配布は小学校に限定し、対象は高校生以下に拡大したい。 また、ポスターは全小学校に配付したい。さらに、より参加者を増やすため、子供会への働きかけなど、子供たちの意識化を図るための周知の工夫を図りたい。